



小郡市立大原中学校だより

# 大為小積



令和2年8月21日

第7号

校長 矢野 晴一

学校教育目標：「目的意識をもって自ら学び心豊かにたくましく生きる生徒の育成」

## 「なんと、ベランダで・・・！」 ～ 第1学期 終業式 ～

8月6日(木)、第1学期の終業式を行うことができました。現状を鑑み、一般的には放送で行う学校がほとんどだと思いますが、「**何とかして全校生徒が集う場をつくりたい。**でも、グラウンドでは熱中症の心配もある」と模索は当日の朝まで続き、悩みに悩んだ末、なんと中庭のベランダでおこないました。

全校生徒が集まるのは初めてという状況に、緊張感の高まりを感じましたが、子どもたちも真剣な態度で式に臨むことができていました。

この1学期、子どもたちは制限された日常の中で一日一日を大切に考えて自分たちにできる小さな努力を重ねてきました。その一つ一つの姿に感動を覚えました。子どもたちの活動を支援していただきました保護者のみなさまにあらためてお礼を申し上げます。

子どもたちには、「**制限される状況は続くものと考えられるけれども、みんなで前を向いて一日一日を大事にしながらいこう**」と伝えました。そのために、生活習慣を乱さないこと、ゲームやスマホで自分自身を見失わないこと等が必要だと考えております。二学期も子どもたちが元気に過ごすことができるように、今後もご家庭でのご指導のほどよろしくお願いいたします。



## 「制限された中での積み重ねの日々・・・！」

### ～ ブロック水泳競技交流大会 開催 ～

8月8日(土)、ブロック水泳競技交流大会が吉井中学校プールで開催されました。本校からは、3年生の**杉山勇斗さん**が200Mと100Mの平泳ぎに出場し、それぞれ2位と3位という結果を残してくれました。

水泳も競技上大きな制限を余儀なくされました。その中で自らのやるべきことを見失うことなく日々の努力を重ねてきた姿に感動を覚えます。

また、本校からは1名のエントリーでしたので、杉山さんは一人で大原中学校の看板を背負って大会に臨んでくれたことになります。杉山さんの健闘に心から拍手を送りたいと思います。



## 「子どもたちのがんばりを応援に・・・！」

### ～ 加地良光小郡市長 来校&激励 ～

8月5日(水)、生徒会を中心に子どもたち自身で考えた「新型コロナウイルス感染症予防対策」に取り組んでいる姿を実際に参観したいと、加地良光小郡市長が来校され、子どもたちの活動の様子を観ていただきました。

当日は、給食委員会の取組を中心にご覧いただきましたが、コンテナ室前で各係が整然と並ぶ姿や委員長のてきぱきと活動する様子に「**子どもたちはすごいですね、自分たちで動きをつくっているのがすばらしい**」と称賛の言葉をいただきました。

最後に、「**みんなの安心・安全のための活動はしばらく続くと思いますが、どうぞよろしくお祈りします**」と激励の言葉をいただきました。



## 「できることを見つけて自分たちでつくりあげる！」

## 夏期リーダー研修会 開催

8月7日(金)、生徒会の夏期リーダー研修会が行われました。例年は二日間で行われるこの研修会ですが、夏休みが短くなったことや予防の観点から本年度は一日開催となりました。

まず、1学期の活動の振り返りが行われ、次に、2学期に行われる体育大会や文化発表会に向けてのスローガン決めが行われ、熱のこもった話し合いが行われました。自分たちがどんな願いをこめて取り組んでいくのか、「前進」というスローガンを念頭におき、一人一人が全体のことを考え、一つ一つの言葉にこだわりながら、充実した研修会を行うことができていました。

リーダーたちの真剣な姿をみながら、制限された中ではあるけれども、**仲間とともに考え抜いて前に進もうとしている子どもたち**のことがいとおしくて、心から応援したいと思いました。

最後に、2学期のスタートから全校生徒をリードしていくために、体育館で「パラパラ炭坑節」の踊りの練習が行われました。先生方もいっしょになって踊り、みんな汗びっしょりになりました。



### 「仲間とともに毎日の小さな積み重ね！」 駅伝練習 始動



8月10日(月)、夏休みの駅伝の練習がはじまりました。じりじりと照りつける夏の日差しの中で、子どもたちは本当によく走りました。

誰かが疲れて走るのをやめてしまいそうなおときには、「もう少しやけん、がんばろう！」と上級生や友達が背中を押しながら励まし合って走る姿に出会うことができました。

**一人一人が自己の記録と向き合いながら歯を食いしばってがんばる姿(「積小為大」)や仲間と励まし合い支え合いながら走る姿(「つながい」)に大きな感動を覚えます。**

私も、子どもたちといっしょに走ってみましたが、次の日、全身のこりに悲鳴をあげそうになりました。

駅伝の練習が終わると、子どもたちは、それぞれの部活動に向かいます。夏休みも、汗びっしょりの子どもたちに大きな拍手を送りたいと思います。

### 小さいけれど大きな感動 その7 ～ 見えないところで ～

8月7日(金)から始まった例年よりも短い夏休み。教室では、ブロック長をはじめとする3年生のリーダーたちが創作ダンスの振り付けを行っていました。また、技術室では、各ブロックのTシャツデザインのため知恵を出し合っていました。

学校全体の取組がスムーズに進むようにするために、**自分の時間を削りながら何度も話し合いや工夫を重ね、見えないところで努力してくれたリーダーたちに「ありがとう」の言葉を贈りたい**と思います。

私たちの身の回りのすべてのことは、もしかするとこのような**だれかの見えないところでの努力に支えられている**のだらうなど実感することができました。

例年通りというわけにはいかない面もありますが、子どもたちが力を合わせてつくりあげる**令和2年度の「体育大会」は9月13日(日)に、「文化発表会」は10月21日(水)に開催する予定です。**



リーダーの 見えない努力に 支えられ  
手を取り合って みんなで前進 晴一